

## 『主の造られたものを見よ』 ～リフレッシュしていますか？～

詩篇 104,8 篇

あなたはどんなことを通して神様を感じているでしょうか。人は目からの情報を信じやすいものです。でも人はそれだけで感じるものではありません。神様は私たちが色々なところから入ってくる情報を感じられるようにしました。それが五感です。あなたは五感をちゃんと使っていますか。SPの人は、護衛をする時に、人を目で見ていたのではなくその「気配」を感じています。SPの人たちが特別なのではなく、私たちは感じられるはずなのです。最近の研究の中で、小さいころ自然に多く触れると「高学歴、高収入」になるという統計が出ています。「自分のことを見せられる」「職業意識」「適応能力」など、すべて小さい頃に自然に多く触れたり、地域活動にたくさん参加したりしている人の方が高いという統計が出ています。最近あなたはゆっくりと自然と向き合ったりしているでしょうか。私たちはこういったことをしないと神様を体験できなくなるのです。聖書では自然を「被造物（彼がつくったもの）」としています。今の私たちは「人間」、しかも、神のつくった本来の形ではない「人間」を見続けています。憎むこと、裏切ること、偽ること、本心でない態度・・・こんなばかりを見ていると問題から逃げる生活になってしまいます。「やるな」と言われて育った人間はいざ「考えてください」と言われても考えられないのです。神様がなぜ、今あるこの環境を5日間もかけて人間をつくる前につくったかを考えなくてははいけません。(詩104篇、8篇)人が神を仰ぎ見るために、神の作ったものを見なくてははいけません。人間が作るものばかり見てはいけません。人間には限界があるのです。神様はすべてのものを6日間で完璧につくられました。太陽系、山の木々、水、一つ一つ見ても自然はすべてが共生していて、死骸すらムダにしません。神様がつくったものは本来の意味で「適当」なのです。私たちはそれを忘れていました。今の人たちは言われたことしかできません。言ってくれる人がいない限り成長がありません。しかし私たちクリスチャンは神がつくった被造物からどれほどうまく共生していて形成されているか、本当の自然の意味を考えればわかるはずです。あなたは山や木を見てゆっくり過ごしていますか。自分の心に余裕を持っていますか？「落ち着きなさい」と言われても、問題を処理する能力をもって目つ自らで神様と向き合えなくては落ち着くことなんてできません。私たちも、もう一度人間のつくったものばかりでなく、自然を見て神様がこの世の中をどうやって共生させているのかを見てください。そうすればあなたの心や人生が変わるはず。人間のための自然でなく神様のための自然を見て本当のゆとりを持ってください。そうでなければ神様があなたに見せても気付けません。自分が持ってきた価値観が当たり前だと思っていることは怖いことです。自分の持っている価値観が、神様が作った自然の価値観と適応できているのか考えるべきです。私たちはもう一度神様が作ったものを考えなくてははいけません。被造物とは①助け合い。自然の中でどれだけの生き物が助け合っているかを見てください。これを見ていけば人が争っているのがむなしくなってくるはず。助け合うことを自然の中から学ぶ必要があります。神様にリフレッシュされるために助け合う人たちがいるということを考えてください。②ムダがない。ムダに過ごしていませんか。世の中の生き物にはムダはありません。私たちはただで受けているのですから大事にしなくてははいけません。最近の生活でムダにしていることがないかどうか考えてください。ムダに始めると心がラクになってくるようでさびしくなるのです。あなたの生活にムダがなくなると疲れなくなります。③与え合う。与え合うことをしていますか。自分が受けるばかりになっていませんか。自然がどれほど与え合っているか見てください。冬に葉を落とす広葉樹は、虫を生かそうとして葉を落とそうとしているわけではありませんが、結果そうなっています。自分で得ているものは何一つありません。最終的に被造物はあなたです。人との比較ではなく自然を見るとあなたがどれだけすばらしいかわかるはず。人の中には大切なことは考えられません。自然を見ましょう。ダビデが詩篇の中でこれだけ歌えたのも神様がつくったものを知っていたからです。今日から自然(山や木など)をみて、神様をたくさん体験していきましょう。(要約者：岩崎祥誉)

～先週を振り返ってみよう！～

☆目標は達成できましたか？

( )

☆一週間を振り返っての感想

◇◇ 今日のメッセージの感想 ◇◇

◇◇ メッセージを受けて今週すべき事 ◇◇